

令和元年度

山形県病院事業会計決算審査意見書

山形県監査委員

監委第71号

令和2年9月18日

山形県知事 吉 村 美栄子 殿

山形県監査委員 小 野 幸 作

山形県監査委員 木 村 忠 三

山形県監査委員 武 田 一 夫

山形県監査委員 海老名 信 乃

令和元年度山形県病院事業会計決算の審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、令和2年6月11日付けで審査に付された令和元年度山形県病院事業会計決算について審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

# 目 次

第1	審査の方法	1
第2	審査の結果及び意見	
1	審査の結果	1
2	審査の意見	4
第3	決算の概要	
1	事業の概要	6
2	決算報告書	10
3	損益計算書	12
4	貸借対照表	14
5	キャッシュ・フロー計算書	15
6	病院別の状況	16
付	表	
1	経営成績の推移	19
2	経営分析主要比率の推移	20
3	病院別の経営状況	21
4	病院別及び本局の決算状況	22
5	経営状況の推移	23
6	決算状況の推移	25
7	過年度医業未収金残高の年度別推移	31

(注) 1 千円単位で表示したものは、単位未満を原則として四捨五入してあるので、総数と内訳の合計は一致しない場合がある。

2 各表の中の符号の用法は、次による。

－：皆無又は該当数字のないもの

0：表章の単位に満たないもの

# 令和元年度山形県病院事業会計決算審査意見書

## 第1 審査の方法

令和元年度山形県病院事業会計決算の審査にあたっては、審査に付された決算関係書類について、

- (1) 当該関係書類が事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
- (2) 事業が経済性を発揮し、その本来の目的である公共の福祉を増進するよう運営されているか

などを主眼として、調査照合するとともに、関係職員から説明を聴取し、併せて定期監査及び例月出納検査の結果を踏まえて審査を行った。

## 第2 審査の結果及び意見

### 1 審査の結果

決算関係書類は、地方公営企業法その他の関係法令に準拠し、企業会計の原則に基づき作成され、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示していると認められた。

また、事業は、その目的に沿って運営されていると認められた。

財務に関する事務については、一部に是正、改善を要するものが見られたものの、総体として適正に行われていると認められた。

病院事業の経営状況などについては、次のとおりである。

#### ア 病院利用者数

入院患者延数は 399,042 人で、前年度に比較して 14,102 人 3.4%減少している。これは、河北病院において常勤医師が減少したことや、こころの医療センターを除く 3 病院において平均在院日数の短縮があったことなどによるものである。

外来患者延数は 570,365 人で、前年度に比較して 19,590 人 3.3%減少している。これは、河北病院で常勤医師の減少等に伴い診療体制を見直したことや、各病院において病状が安定した患者を地域の診療所等に紹介する「逆紹介」を推進したことなどによるものである。

## イ 建設改良費の状況

病院の建設や改修、医療機器等の購入に要する建設改良費は 15 億 1,700 万 7 千円で、前年度に比較して 21 億 4,430 万 5 千円減少している。

その主なものは、資産工事費が 3 億 1,571 万 6 千円で、新庄病院の改築整備基本設計・実施設計 5,855 万 1 千円、中央病院の空調用冷熱源設備更新工事が 5,610 万 9 千円などとなっている。資産購入費は 11 億 7,950 万円で、中央病院、新庄病院及び河北病院の総合医療情報システム更新が 7 億 3,682 万 3 千円、新庄病院の眼科手術用顕微鏡が 3,097 万 4 千円、中央病院の大動脈内バルーンポンプが 2,552 万円などとなっている。

## ウ 損益の状況

総収益は 400 億 8,973 万 5 千円で、前年度に比較して 18 億 8,325 万 8 千円 4.9%増加している。これは、入院収益等は減少したものの外来収益の増加により医業収益が 2 億 6,243 万 4 千円増加したこと、一般会計繰入金の増加により医業外収益が 17 億 3,800 万 9 千円増加したことなどによるものである。

総費用は 401 億 9,822 万円で、前年度に比較して 15 億 409 万 6 千円 3.9%増加しており、その主な要因は、退職給付引当金を含む職員給与費、材料費などの医業費用が増加したことなどによるものである。

この結果、当年度純損益については、前年度に比較して 3 億 7,916 万 2 千円改善したが、1 億 848 万 5 千円の赤字、経常損益についても、4 億 4,353 万 3 千円の赤字となった。

これにより、未処理欠損金は、前年度末の 412 億 4,210 万 5 千円から、当年度末は 413 億 5,059 万円で増加している。

## エ 病院事業中期経営計画の進捗状況

病院事業局では、県立病院を巡る経営環境の変化に対応するため、事業運営の基本計画である「病院事業中期経営計画（以下「中期経営計画」という。）」において、病院ごとに達成指標を設定し、経営改善に向けた取組を推進している。監査対象年度の実績を見ると、多くは指標を上回っている状況にある。

○中期経営計画における目標と実績

〔「経営の改善」の主な達成指標〕（令和元年度）

区分		中央病院	新庄病院	河北病院	こころの医療センター
平均在院日数	実績	10.6日	15.0日	16.0日	130.9日
	指標	11.0日	15.6日	19.0日	106.6日
病床利用率	実績	85.2%	80.5%	59.9%	91.6%
	指標	86.4%以上	80.0%以上	82.2%以上	91.9%以上
入院診療単価	実績	73,921円	45,172円	39,471円	23,578円
	指標	73,631円以上	44,736円以上	40,101円以上	24,138円以上
外来診療単価	実績	20,456円	12,217円	11,197円	9,226円
	指標	19,303円以上	11,460円以上	10,876円以上	9,155円以上
退院時請求の実施率	実績	62.9%	84.0%	63.3%	63.5%
	指標	95.0%	100.0%	100.0%	100.0%

〔収支計画〕

(単位：百万円)

項目		令和元年度			令和2年度
		指標	実績	比較	指標
経常収益 (A)		38,992	39,712	720	39,679
経常費用 (B)		39,839	40,156	317	40,010
経常損益 (A - B)		△847	△444	403	△331
内 訳	中央病院	214	456	242	210
	新庄病院	△104	△66	38	△42
	河北病院	△621	△776	△155	△405
	こころの医療センター	△95	1	96	△35
	本局	△241	△59	182	△59

## 2 審査の意見

県立病院は、県全域又は地域における基幹的・中核的役割を担い、県民に高度医療や、専門医療、救急医療など、質の高い安全・安心な医療サービスを提供している。

このため、各病院の役割と機能の明確化を図り、持続的・安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、以下の対応を進めることにより、県民に信頼される県立病院として、引き続き県民医療を守り支える使命を果たすよう期待する。

また、昨年度末から新型コロナウイルス感染症への対応という新たな緊急課題が発生し、病院経営に深刻な影響を及ぼしている。引き続き、県の関係部局等とも緊密に連携しながら、安定した運営体制の確保にあたられたい。

### (1) 財務基盤の強化と財務事務の適正化

令和元年度の決算は、純損益が前年度に比較して3億7,916万2千円改善したものの、事業活動の結果を反映する経常損益は、4億4,353万3千円の経常損失であり、依然として非常に厳しい経営状態にある。

まず、資金不足比率（流動負債が流動資産を上回る場合に、その差額を事業規模と比較した割合）が10%を超えたことを受け、平成30年に策定した「資金不足等解消計画」に基づき、病院事業局が一丸となって資金不足の解消に向けた取組みを推進していく必要がある。

この資金不足の大きな要因となっている河北病院の経営改善については、「河北病院経営健全化計画」に基づき、地域の関係者等とも調整を図りながら、地域医療ニーズを踏まえた診療体制の見直しや人員配置の適正化など、持続的な経営が可能となる有効な対策を着実に推進することが必要である。

また、財務基盤の強化等の観点から、病院事業管理者をはじめ各病院長など管理職員による的確なマネジメントの下、全ての職員が現下の経営状況を認識し、危機意識とコスト意識を共有することが重要である。その上で、診療報酬の加算取得による収益の確保、医薬品等の調達効率化による費用の縮減などを具体的に進めるとともに、個人医業未収金対策などに引き続き取り組む必要がある。

定期監査の結果を見ると、病院事業局では、ここ数年、是正、改善を要する指摘事項等が減少傾向にあり、改善が認められるところである。各病院においては、財務事務を主に処理する事務部門と他の部門が緊密に連携するとともに、本局による各病院への指導等も行いながら、適正な事務処理が徹底されるよう取り組まれたい。

## (2) 計画的な施設等の整備

病院機能の向上と県民に信頼されるサービスの提供を実現する観点から、最上二次医療圏唯一の基幹病院である新庄病院の改築整備について、平成 30 年 3 月に策定した「山形県立新庄病院改築整備基本計画」に基づき、令和 5 年度の開院に向け、着実に推進することが必要である。

## (3) 医師や専門的な人材の確保・育成

医師の確保を図るため、臨床研修体制の充実や医師の負担軽減のための取組を継続的に進めるとともに、山形大学医学部等や県の関係部局等と連携を強化しながら、医師の安定的な確保に努める必要がある。

医療スタッフについては、職種ごとの人材育成の課題を踏まえ、研修体系の充実・強化を図るほか、資格取得を計画的に推進することが必要である。

また、病院経営の専門性の高まりや急激な社会環境の変化などに適切に対応するため、医療・保険制度や、診療報酬制度、医療情報システムなど病院の管理運営にかかわる専門的な知識等を持った人材の確保や育成に取り組む必要がある。

近年、医療情報部門や病院経営部門への職員の採用・育成等を進めているところであり、今後も人材の確保・育成を継続されたい。



### 第3 決算の概要

#### 1 事業の概要

##### (1) 病院の利用状況

入院患者延数は 399,042 人で、前年度に比較して 14,102 人 3.4%減少している。

病院別に見ると、中央病院で 516 人増加しているものの、新庄病院で 3,021 人、河北病院で 10,973 人、こころの医療センターで 624 人それぞれ減少している。これは、平均在院日数の短縮や常勤医師の減少などによるものである。

年度末の病床数は 1,304 床で、前年度に比較して 45 床減少している。病床利用率は 82.0%で、前年度に比較して 1.9 ポイント減少している。

外来患者延数は 570,365 人で、前年度に比較して 19,590 人 3.3%減少している。

病院別に見ると、中央病院で 4,749 人、こころの医療センターで 84 人増加しているものの、新庄病院で 4,041 人、河北病院で 20,382 人それぞれ減少している。これは、逆紹介の推進や常勤医師の減少などによるものである。

人間ドック延利用者数は 2,642 人で、前年度に比較して 69 人 2.5%減少している。

区 分	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	前年度に 対する増減 (A-B)	前年度に 対する割合 (A/B×100)%
入院患者延数 (人)	399,042	413,144	△14,102	96.6
病床数 (床)	1,304	1,349	△45	96.7
病床利用率 (%)	82.0	83.9	△1.9ポイント	97.7
外来患者延数 (人)	570,365	589,955	△19,590	96.7
人間ドック延利用者数 (人)	2,642	2,711	△69	97.5
延利用者数 (人)	972,049	1,005,810	△33,761	96.6

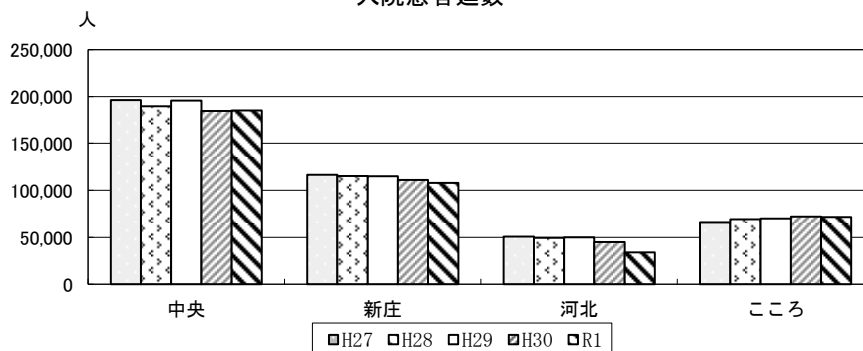
## 病院別の状況

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの医療センター	合 計
入院患者延数 (人)	185,235	108,198	34,207	71,402	399,042
前年度に対する増減	516	△3,021	△10,973	△624	△14,102
病床数 (床)	594	341	156	213	1,304
病床利用率 (%)	85.2	80.5	59.9	91.6	82.0
平均在院日数 (日)	10.6	15.0	16.0	130.9	12.3(14.8)
外来患者延数 (人)	271,610	181,402	83,487	33,866	570,365
前年度に対する増減	4,749	△4,041	△20,382	84	△19,590
人間ドック延利用者数 (人)	2,373	269	-	-	2,642
延利用者数 (人)	459,218	289,869	117,694	105,268	972,049

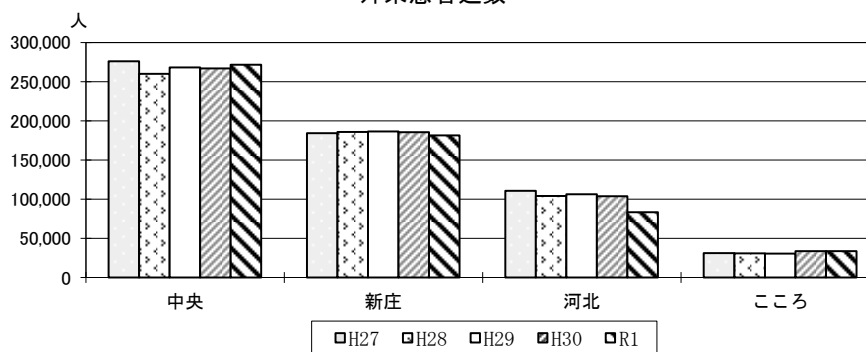
(注) 1 平均在院日数の合計欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、( )内は全病院の平均である。

2 延利用者数(人) = 入院患者延数(人) + 外来患者延数(人) + 人間ドック延利用者数(人)

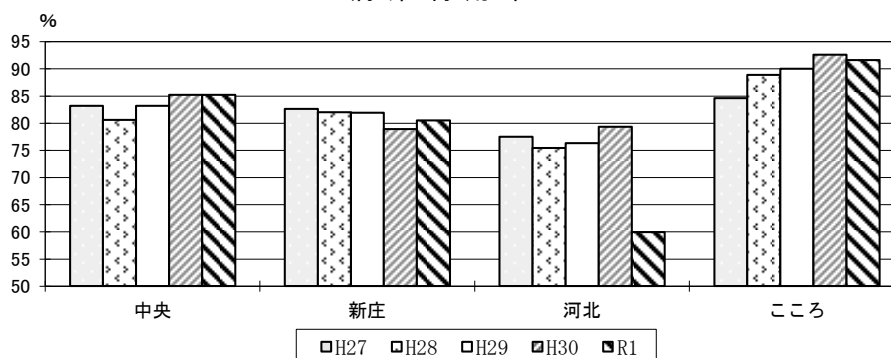
### 入院患者延数



### 外来患者延数



### 病床利用率



(2) 建設事業等の概要

ア 資産工事費の内訳

(単位：千円)

病院名	工事等名	金額
中央病院	空調用冷熱源設備更新工事	56,109
	患者サポートセンター整備等工事【令和元～2年度債務負担行為】	29,471
	パッケージエアコン更新工事实施設計	9,593
	医療ガス設備吸引用ポンプ他更新工事	7,612
	患者サポートセンター整備等工事实施設計	6,782
	LPガス供給設備更新工事	3,828
	放射線部防犯対策設備設置工事	2,959
	給湯用熱交換器更新工事	2,420
	空調用冷熱源設備更新工事实施設計	1,382
	上記工事に係る事務費	8
新庄病院	改築整備 基本設計・実施設計【平成30～令和2年度債務負担行為】	58,551
	改築整備 埋蔵文化財発掘調査	41,206
	改築整備 造成及び外構設計	28,850
	C棟電気室変圧器更新工事	27,499
	改築整備 地質調査(第二期)	16,764
	改築整備 さく井(せい)工事	16,194
	改築整備 造成工事発注積算	1,529
	上記工事に係る事務費	4,959
計		315,716

(注) 1 新庄病院の事務費には、建設中利子(4,811千円)を含む。

2 債務負担行為の場合は、令和元年度の執行額を記載している。

イ 資産購入費の内訳

(ア) 医療機器等整備事業、医師研究調査事業及びドクターヘリ搭載医療機器整備事業

(単位：台、千円)

病院名	購入台数	金額	主な購入機器
中央病院	214	327,201	大動脈内バルーンポンプ(25,520)
新庄病院	27	95,920	眼科手術用顕微鏡(30,974)
河北病院	12	15,875	簡易陰圧装置(陰圧隔離ユニット)(3,839)
こころの医療センター	5	3,681	電動ベッド(1,577)
計	258	442,677	

## (イ) 総合医療情報システム更新事業

(単位：千円)

業 務 名	金 額	備 考
各システムの更新 (中央・新庄・河北)	736,823	中央 14,540、新庄 704,620、河北 17,663
計	736,823	

## ウ リース資産購入費の内訳

(単位：千円)

業 務 名	金 額	備 考
リース債務 (中央・河北・こころ)	21,791	中央 輸液ポンプ等 (16,118) 河北 電話交換設備 (1,917) こころ 電話交換設備 (3,756)
計	21,791	

## 2 決算報告書

### (1) 収益的収入及び支出

#### ア 収入

収益的収入は、予算額 404 億 4,239 万 9 千円に対し決算額は 401 億 5,712 万 4,284 円で、2 億 8,527 万 4,716 円減少している。これは、医業収益の入院収益が見込みを下回ったことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	決算額のうち仮受消 費税及び地方消費税
病 院 事 業 収 益	40,442,399,000	40,157,124,284	△ 285,274,716	67,389,294
医 業 収 益	31,830,480,000	31,552,395,599	△ 278,084,401	63,177,827
医 業 外 収 益	8,339,816,000	8,226,940,287	△ 112,875,713	4,158,920
特 別 利 益	272,103,000	377,788,398	105,685,398	52,547

#### イ 支出

収益的支出は、予算額 409 億 7,974 万 5 千円に対し決算額は 402 億 5,698 万 8,184 円で、不用額が 7 億 2,275 万 6,816 円となっている。

不用額は、医業費用のうち、給与費（各手当ほか）及び経費が見込みを下回ったことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不 用 額	決算額のうち仮払消 費税及び地方消費税
病 院 事 業 費 用	40,979,745,000	40,256,988,184	-	722,756,816	800,950,691
医 業 費 用	39,884,134,000	39,189,415,641	-	694,718,359	800,785,297
医 業 外 費 用	1,045,340,000	1,024,718,739	-	20,621,261	-
特 別 損 失	48,271,000	42,853,804	-	5,417,196	165,394
予 備 費	2,000,000	-	-	2,000,000	-

## (2) 資本的収入及び支出

### ア 収入

資本的収入は、予算額 34 億 6,527 万 3 千円に対し決算額は 33 億 3,072 万 2,000 円で、1 億 3,455 万 1,000 円減少している。これは、施設整備工事や医療機器等整備事業において入札請差が生じたことに伴い、企業債の発行が減少したことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
病院事業資本的収入	3,465,273,000	3,330,722,000	△ 134,551,000	
企 業 債	1,456,300,000	1,342,300,000	△ 114,000,000	
出 資 金	128,105,000	128,105,000	-	
他会計からの長期借入金	334,291,000	334,291,000	-	
負 担 金	1,512,851,000	1,512,851,000	-	
その他資本的収入	33,726,000	13,175,000	△ 20,551,000	

### イ 支出

資本的支出は、予算額 43 億 1,595 万 7 千円に対し決算額は 41 億 9,229 万 6,378 円で、翌年度への繰越額が 3,379 万 4,000 円、不用額が 8,986 万 6,622 円となっている。

不用額は、施設整備工事や医療機器等整備事業等において入札請差が生じたことなどにより、建設改良費が減少したことなどによるものである。

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度 繰越額	不 用 額	決算額のうち仮払消 費税及び地方消費税
病院事業資本的支出	4,315,957,000	4,192,296,378	33,794,000	89,866,622	118,888,078
建 設 改 良 費	1,640,666,000	1,517,007,088	33,794,000	89,864,912	118,888,078
企 業 債 償 還 金	2,675,291,000	2,675,289,290	-	1,710	-

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 8 億 6,157 万 4,378 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 231 万 7,571 円及び過年度分損益勘定留保資金 8 億 5,925 万 6,807 円で補填している。

### 3 損益計算書

#### (1) 収 益

総収益は 400 億 8,973 万 5,071 円で、前年度に比較して 18 億 8,325 万 7,854 円 4.9%増加している。これは、特別利益において1億1,718万5,840円23.7%減少したものの、医業外収益において負担金交付金等が17億3,800万9,725円26.8%増加したこと、医業収益において常勤医師数の減少等により入院収益が減少する一方、診療単価の上昇等に伴い外来収益が4億180万9,015円4.7%増加したことなどによるものである。

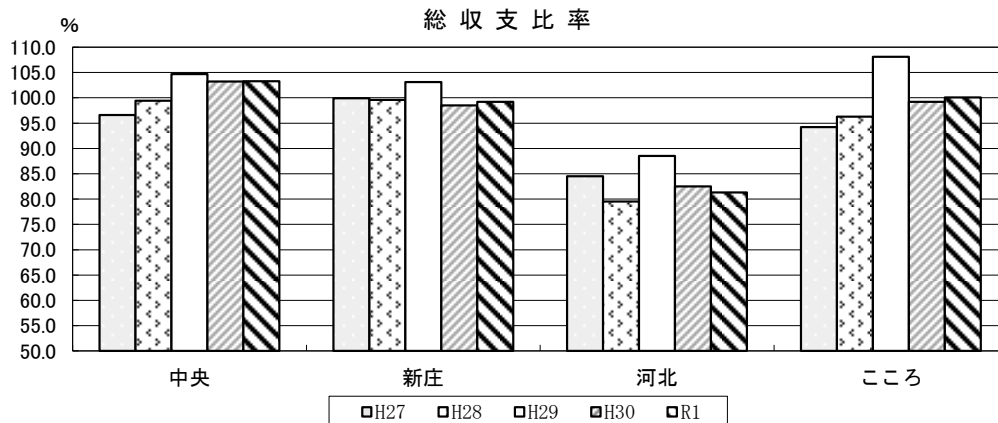
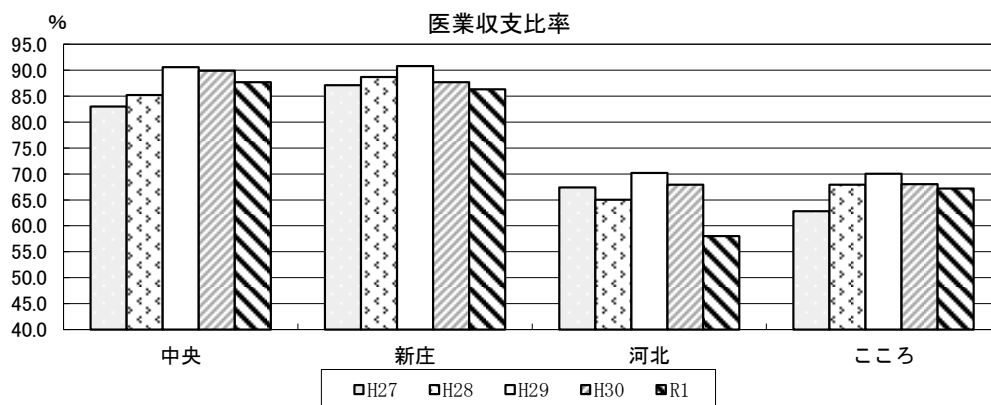
#### (2) 費 用

総費用は 401 億 9,822 万 327 円で、前年度に比較して 15 億 409 万 5,902 円 3.9%増加している。これは、電子カルテシステムの除却により資産減耗費が減少したものの、給与費や高額医薬品の使用等による材料費の増加などによるものである。

#### (3) 損 益

総収益 400 億 8,973 万 5,071 円に対し、総費用は 401 億 9,822 万 327 円となり、1 億 848 万 5,256 円の純損失が生じている。

この結果、当年度未処理欠損金は、繰越欠損金 412 億 4,210 万 5,083 円から当年度純損失額を加え、413 億 5,059 万 339 円となっている。



(単位：円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
総 収 益	40,089,735,071	38,206,477,217	1,883,257,854	4.9
医 業 収 益	31,489,217,772	31,226,783,803	262,433,969	0.8
入 院 収 益	21,614,031,445	21,702,654,497	△88,623,052	△0.4
外 来 収 益	9,019,433,616	8,617,624,601	401,809,015	4.7
そ の 他 医 業 収 益	855,752,711	906,504,705	△50,751,994	△5.6
医 業 外 収 益	8,222,781,448	6,484,771,723	1,738,009,725	26.8
負 担 金 交 付 金	6,279,305,000	4,803,337,000	1,475,968,000	30.7
そ の 他	1,943,476,448	1,681,434,723	262,041,725	15.6
特 別 利 益	377,735,851	494,921,691	△117,185,840	△23.7
総 費 用	40,198,220,327	38,694,124,425	1,504,095,902	3.9
医 業 費 用	38,388,633,094	37,032,680,879	1,355,952,215	3.7
給 与 費	21,512,005,672	20,848,521,561	663,484,111	3.2
材 料 費	8,674,281,993	8,092,738,710	581,543,283	7.2
薬 品 費	5,019,028,677	4,604,443,074	414,585,603	9.0
診 療 材 料 費	3,406,814,690	3,235,773,088	171,041,602	5.3
給 食 材 料 費 医 療 消 耗 備 品 費	248,438,626	252,522,548	△4,083,922	△1.6
経 費	5,438,347,151	5,517,081,950	△78,734,799	△1.4
減 価 償 却 費	2,404,728,042	2,061,259,979	343,468,063	16.7
そ の 他	359,270,236	513,078,679	△153,808,443	△30.0
医 業 外 費 用	1,766,898,823	1,603,967,156	162,931,667	10.2
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	355,946,541	381,784,273	△25,837,732	△6.8
企 業 債 利 息	355,285,824	380,834,591	△25,548,767	△6.7
そ の 他	660,717	949,682	△288,965	△30.4
そ の 他	1,410,952,282	1,222,182,883	188,769,399	15.4
特 別 損 失	42,688,410	57,476,390	△14,787,980	△25.7
医 業 損 益	△6,899,415,322	△5,805,897,076	△1,093,518,246	18.8
経 常 損 益	△443,532,697	△925,092,509	481,559,812	△52.1
当 年 度 純 損 益	△108,485,256	△487,647,208	379,161,952	△77.8
前 年 度 繰 越 欠 損 金	41,242,105,083	40,754,457,875	487,647,208	1.2
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	41,350,590,339	41,242,105,083	108,485,256	0.3



## 4 貸借対照表

### (1) 資産

資産合計は 394 億 6,753 万 3,654 円で、前年度に比較して 10 億 6,462 万 9,977 円 2.6%減少している。これは、建物及び構築物の減価償却等により、有形固定資産が減少したことなどによるものである。

### (2) 負債

負債合計は 568 億 7,594 万 1,867 円で、前年度に比較して 10 億 8,633 万 9,081 円 1.9%減少している。これは、企業債の減少等により固定負債が減少したこと、未払金の減少により流動負債が減少したことなどによるものである。

### (3) 資本

資本合計はマイナス 174 億 840 万 8,213 円で、前年度に比較して 2,170 万 9,104 円 0.1%増加している。

(単位：円、%)

区 分	令和元年度	平成30年度	増 減	増減率
資 産 合 計	39,467,533,654	40,532,163,631	△1,064,629,977	△2.6
固 定 資 産	33,420,260,717	34,599,505,912	△1,179,245,195	△3.4
有形固定資産	32,009,765,383	33,132,003,355	△1,122,237,972	△3.4
無形固定資産	11,184,124	11,184,124	-	-
投資その他の資産	1,399,311,210	1,456,318,433	△57,007,223	△3.9
流 動 資 産	6,047,272,937	5,932,657,719	114,615,218	1.9
現金預金	440,086,944	442,523,802	△2,436,858	△0.6
未収金	5,517,477,030	5,406,898,205	110,578,825	2.0
貸倒引当金	△35,562,518	△33,050,891	△2,511,627	△7.6
貯蔵品	125,252,581	116,261,803	8,990,778	7.7
その他	18,900	24,800	△5,900	△23.8
負 債 資 本 合 計	39,467,533,654	40,532,163,631	△1,064,629,977	△2.6
負 債 合 計	56,875,941,867	57,962,280,948	△1,086,339,081	△1.9
固 定 負 債	39,074,893,343	40,919,705,909	△1,844,812,566	△4.5
企業債	25,857,752,273	27,962,038,070	△2,104,285,797	△7.5
他会計借入金	1,134,291,000	800,000,000	334,291,000	41.8
リース債務	9,450,649	26,409,657	△16,959,008	△64.2
引当金	12,073,399,421	12,131,258,182	△57,858,761	△0.5
流 動 負 債	14,376,770,619	13,295,132,502	1,081,638,117	8.1
一時借入金	5,600,000,000	3,500,000,000	2,100,000,000	60.0
企業債	3,446,585,797	2,675,289,290	771,296,507	28.8
リース債務	16,959,008	21,791,110	△4,832,102	△22.2
未払金	3,738,099,360	5,523,739,249	△1,785,639,889	△32.3
預り金	251,438,454	248,013,917	3,424,537	1.4
引当金	1,317,688,000	1,319,968,000	△2,280,000	△0.2
その他流動負債	6,000,000	6,330,936	△330,936	△5.2
繰延収益	3,424,277,905	3,747,442,537	△323,164,632	△8.6
資 本 合 計	△17,408,408,213	△17,430,117,317	21,709,104	0.1
資 本 金	23,862,743,829	23,734,638,829	128,105,000	0.5
自己資本金	23,862,743,829	23,734,638,829	128,105,000	0.5
剰 余 金	△41,271,152,042	△41,164,756,146	△106,395,896	△0.3
資本剰余金	79,438,297	77,348,937	2,089,360	2.7
利益剰余金	△41,350,590,339	△41,242,105,083	△108,485,256	△0.3

## 5 キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書は、次のとおりである。

### 令和元年度山形県病院事業キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

#### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益 (△当年度純損失)	△108,485,256
減価償却費	2,404,728,042
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△13,598,078
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△57,858,761
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,280,000
長期前受金戻入額	△1,504,120,673
受取利息及び受取配当金	△19,136
支払利息及び企業債取扱諸費	355,946,541
未収金の増減額 (△は増加)	△94,469,120
未払金の増減額 (△は減少)	△1,785,639,889
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,990,778
預り金の増減額 (△は減少)	3,424,537
資産減耗費 (資金移動を伴わないもの)	95,927,190
長期前払消費税額償却	173,577,730
前払費用の増減額 (△は増加)	3,150
その他	△345,398,145
<b>小計</b>	<b>△887,252,646</b>
受取利息及び受取配当金	19,136
支払利息及び企業債取扱諸費	△355,946,541
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,243,180,051</b>

#### 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△1,517,007,088
国庫補助金等による収入	13,175,000
一般会計からの繰入金による収入	1,640,956,000
その他	2,317,571
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>139,441,483</b>

#### 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	15,300,000,000
一時借入金の返済による支出	△13,200,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,342,300,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△2,675,289,290
その他の他会計借入金による収入	334,291,000
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,101,301,710</b>

資金増加額 (又は減少額)	△2,436,858
資金期首残高	442,523,802
資金期末残高	440,086,944

## 6 病院別の状況

### (1) 中央病院

がん・生活習慣病センター及び救命救急センターを付置し、県全域を診療圏とする三次医療機関及び三次救急医療機関として、本県の高度医療、専門医療の中核病院及び高度急性期病院としての役割を担っている。

入院患者延数は 185,235 人で、前年度に比較して 516 人 0.3%増加しており、病床利用率は 85.2%で前年度と同ポイントである。

外来患者延数は 271,610 人で、前年度に比較して 4,749 人 1.8%増加している。患者紹介率は 74.7%で、前年度に比較して 1.0 ポイント上昇している。

医業収益は 197 億 8,824 万 253 円で、前年度に比較して 8 億 6,383 万 7,053 円 4.6%増加している。これは、手術件数の増加等により入院収益が増加したこと、診療単価の上昇等により外来収益が増加したことなどによるものである。

医業費用は 225 億 6,090 万 7,359 円で、前年度に比較して 14 億 9,941 万 505 円 7.1%増加している。これは、給与費や高額医薬品の使用の増加等に伴い材料費が増加したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 27 億 7,266 万 7,106 円の損失となり、前年度に比較して 6 億 3,557 万 3,452 円 29.7%拡大している。医業収支比率は 87.7%で、前年度に比較して 2.2 ポイント悪化している。

損益の状況は 7 億 9,573 万 6,770 円の当年度純利益となり、前年度に比較して 8,463 万 8,543 円損益が改善している。

### (2) 新庄病院

最上地域唯一の基幹病院として、地域医療機関との連携による地域完結型医療の提供が求められており、医療機能の重点化と二次医療圏を越えた広域的な診療体制の構築や、地域の医療需要に応える総合医療機関としての十分な機能を持つ新病院の開院に向けて、移転改築整備を進めている。

入院患者延数は 108,198 人で、前年度に比較して 3,021 人 2.7%減少しており、病床利用率は 80.5%と 1.6 ポイント上昇している。

外来患者延数は 181,402 人で、前年度に比較して 4,041 人 2.2%減少している。患者紹介率は 37.6%で、前年度に比較して 1.2 ポイント上昇している。

医業収益は 73 億 5,616 万 2,791 円で、前年度に比較して 4,457 万 3,423 円 0.6%増加している。これは、平均在院日数の短縮等により入院収益は減少したものの診療単価の上昇等により外来収益が増加したことなどによるものである。

医業費用は 85 億 2,487 万 5,078 円で、前年度に比較して 1 億 8,877 万 3,255 円 2.3%増加している。これは、給与費や高額医薬品の使用の増加等に  
伴い材料費が増加したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 11 億 6,871 万 2,287 円の損失となり、前年度に比較  
して 1 億 4,419 万 9,832 円 14.1%拡大している。医業収支比率は 86.3%で、  
前年度に比較して 1.4 ポイント悪化している。

損益の状況は 7,436 万 9,419 円の当年度純損失となり、前年度に比較して  
5,574 万 6,046 円損益が改善している。

### (3) 河北病院

西村山地域における基幹病院として、中央病院や地域の医療機関と連携を強  
化するとともに、緩和ケア病棟及び地域包括ケア病棟を設置するなど、救急医  
療体制や緩和ケア医療の充実及び在宅支援の強化を図りながら、地域や住民に  
より身近な病院を目指した取組を行っている。

入院患者延数は 34,207 人で、前年度に比較して 10,973 人 24.3%減少して  
おり、病床利用率は 59.9%と 19.4 ポイント低下している。

外来患者延数は 83,487 人で、前年度に比較して 20,382 人 19.6%減少して  
いる。患者紹介率は 35.0%で、前年度に比較して 2.9 ポイント上昇している。

医業収益は 23 億 3,585 万 2,632 円で、前年度に比較して 6 億 2,974 万  
7,652 円 21.2%減少している。これは、入院・外来ともに診療単価が上昇する  
一方、常勤医師数の減少等に伴い患者延数が大幅に減少したことなどによるも  
のである。

医業費用は 40 億 2,543 万 5,406 円で、前年度に比較して 3 億 4,532 万  
7,224 円 7.9%減少している。これは、職員数の減少や患者数の減少に伴い給  
与費や材料費が減少したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 16 億 8,958 万 2,774 円の損失となり、前年度に比較  
して 2 億 8,442 万 428 円 20.2%拡大している。医業収支比率は 58.0%で、前  
年度に比較して 9.9 ポイント悪化している。

損益の状況は 7 億 7,435 万 6,318 円の当年度純損失となり、前年度に比較し  
て 1,367 万 5,384 円損益が改善している。

### (4) こころの医療センター

本県の精神科医療の基幹病院として、多様化する精神医療ニーズに対応する  
ため、地域の医療機関や介護・福祉施設との連携を図りながら、患者の早期社  
会復帰・地域移行の促進を図るとともに、ストレスを起因とするうつ病などの

メンタルヘルスや、不登校、発達障がいなどの児童・思春期の心のケアなどの診療体制の充実を図る取組を行っている。

入院患者延数は 71,402 人で、前年度に比較して 624 人 0.9%減少しており、病床利用率は 91.6%と 1.0 ポイント低下している。

外来患者延数は 33,866 人で、前年度に比較して 84 人 0.2%増加している。患者紹介率は 41.3%で、前年度に比較して 3.2 ポイント上昇している。

医業収益は 20 億 896 万 2,096 円で、前年度に比較して 1,622 万 8,855 円 0.8%減少している。これは、診療単価の上昇等により外来収益が増加したものの急性期の患者数の減少等により入院収益が減少したことなどによるものである。

医業費用は 29 億 8,912 万 9,061 円で、前年度に比較して 910 万 3,228 円 0.3%増加している。これは、高額医薬品の使用の増加等に伴い材料費が増加したことなどによるものである。

この結果、医業損益は 9 億 8,016 万 6,965 円の損失となり、前年度に比較して 2,533 万 2,083 円 2.7%拡大している。医業収支比率は 67.2%で、前年度に比較して 0.8 ポイント悪化している。

損益の状況は 393 万 4,941 円の当年度純利益となり、前年度に比較して 2,745 万 7,728 円損益が改善している。

# 付 表

## 1 経営成績の推移

(単位：円)

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
総 収 益	金額	37,874,909,929	37,205,131,255	39,240,387,402	38,206,477,217	40,089,735,071	
	指数	100.0	98.2	103.6	100.9	105.8	
	医 業 収 益	金額	30,452,010,836	30,167,414,642	31,401,783,101	31,226,783,803	31,489,217,772
		指数	100.0	99.1	103.1	102.5	103.4
	医 業 外 収 益	金額	7,392,369,015	6,674,634,480	6,480,604,249	6,484,771,723	8,222,781,448
		指数	100.0	90.3	87.7	87.7	111.2
	うち 一般会計 繰入金	金額	4,893,268,000	4,497,197,000	4,751,051,000	4,803,337,000	6,279,305,000
		指数	100.0	91.9	97.1	98.2	128.3
	特 別 利 益	金額	30,530,078	363,082,133	1,358,000,052	494,921,691	377,735,851
		指数	100.0	1,189.3	4,448.1	1,621.1	1,237.3
総 費 用	金額	39,845,093,024	38,751,699,874	38,307,233,095	38,694,124,425	40,198,220,327	
	指数	100.0	97.3	96.1	97.1	100.9	
	医 業 費 用	金額	38,132,813,083	37,042,717,031	36,570,553,629	37,032,680,879	38,388,633,094
		指数	100.0	97.1	95.9	97.1	100.7
	うち 減 価 償 却 費	金額	3,209,876,074	2,646,857,754	2,156,179,512	2,061,259,979	2,404,728,042
		指数	100.0	82.5	67.2	64.2	74.9
	医 業 外 費 用	金額	1,663,583,086	1,665,564,761	1,634,995,359	1,603,967,156	1,766,898,823
		指数	100.0	100.1	98.3	96.4	106.2
	うち 企 業 債 利 息	金額	474,687,173	440,090,801	408,358,883	380,834,591	355,285,824
		指数	100.0	92.7	86.0	80.2	74.8
特 別 損 失	金額	48,696,855	43,418,082	101,684,107	57,476,390	42,688,410	
	指数	100.0	89.2	208.8	118.0	87.7	
当 年 度 純 損 益	金額	△1,970,183,095	△1,546,568,619	933,154,307	△487,647,208	△108,485,256	
	指数	100.0	78.5	△47.4	24.8	5.5	

(注) 指数は、平成27年度を100としたものである。

## 2 経営分析主要比率の推移

(単位：%)

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
総 収 支 比 率	全国	98.5	97.9	98.6	98.3	—
	山形	95.1	96.0	102.4	98.7	99.7
医 業 収 支 比 率	全国	82.7	82.0	82.0	81.7	—
	山形	79.9	81.4	85.9	84.3	82.0
自 己 資 本 構 成 比 率	全国	14.8	13.8	13.4	13.1	—
	山形	△40.8	△46.3	△43.1	△43.0	△44.1
流 動 比 率	全国	178.2	169.5	149.6	141.7	—
	山形	60.3	53.2	46.9	44.6	42.1
医 業 収 益 対 給 与 費 比 率	全国	59.7	60.6	60.2	59.8	—
	山形	64.1	63.7	61.1	62.5	63.4

(注) 1 全国の数値は、「地方公営企業年鑑」より抜粋したものである。

但し、医業収益には他会計からの繰入れは含まない。

2 給与費には、報酬・包括賃金（法定福利費を含む）及び児童手当は含まない。

3 自己資本構成比率＝（自己資本金＋剰余金）／（負債＋資本）

4 流動比率＝流動資産／流動負債

### 3 病院別の経営状況

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	合計(平均)
延利用者数 (人)	459,218	289,869	117,694	105,268	972,049
前年度に対する増減	5,255	△7,079	△31,355	△540	△33,719
入院患者延数	185,235	108,198	34,207	71,402	399,042
前年度に対する増減	516	△3,021	△10,973	△624	△14,102
外来患者延数	271,610	181,402	83,487	33,866	570,365
前年度に対する増減	4,749	△4,041	△20,382	84	△19,590
人間ドック延利用者数	2,373	269	-	-	2,642
前年度に対する増減	△10	△17	-	-	△27
入院1日平均利用者数 (人)	506.1	295.6	93.5	195.1	1,090.3
前年度に対する増減	0.0	△9.1	△30.3	△2.2	△41.6
病床数 (床)	594	341	156	213	1,304
前年度に対する増減	0	△45	0	0	△45
病床利用率 (%)	85.2	80.5	59.9	91.6	82.0
前年度に対する増減	0.0	1.6	△19.4	△1.0	△1.9
平均在院日数 (日)	10.6	15.0	16.0	130.9	12.3(14.8)
前年度に対する増減	△0.3	△0.6	△1.7	13.5	△0.6(△0.6)
外来1日平均利用者数 (人)	1,097.2	746.5	342.2	139.4	2,325.3
前年度に対する増減	24.0	△10.4	△81.8	1.5	△66.7
患者紹介率 (%)	74.7	37.6	35.0	41.3	-
前年度に対する増減	1.0	1.2	2.9	3.2	-
外来入院患者比率 (%)	146.6	167.7	244.1	47.4	142.9
前年度に対する増減	2.1	1.0	14.2	0.5	0.1
入院診療単価 (円)	73,921	45,172	39,471	23,578	54,165
前年度に対する増減	1,891	897	363	△112	1,635
外来診療単価 (円)	20,456	12,217	11,197	9,226	15,813
前年度に対する増減	1,474	779	369	162	1,206
過年度医業未収金期末残高 (円)	150,518,814	131,756,787	31,166,267	16,966,896	330,408,764
前年度に対する増減	△9,055,595	△2,358,103	△327,575	1,099,095	△10,642,178
不納欠損額 (円)	5,963,694	516,450	-	-	6,480,144
前年度に対する増減	1,673,543	516,450	-	△1,869,840	320,153

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

3 平均在院日数の合計欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、( )内は全病院の平均である。

4 不納欠損額は過年度医業収益に対するものである。



## 4 病院別及び本局の決算状況

(単位：円、%)

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	本 局	合 計
総 収 益	24,650,431,590	8,717,440,762	3,376,112,559	3,108,200,396	237,549,764	40,089,735,071
前 年 度 値	22,956,326,237	8,445,171,840	3,702,439,810	3,070,899,911	31,639,419	38,206,477,217
医 業 収 益	19,788,240,253	7,356,162,791	2,335,852,632	2,008,962,096	-	31,489,217,772
入 院 収 益	13,692,828,503	4,887,466,483	1,350,197,774	1,683,538,685	-	21,614,031,445
外 来 収 益	5,555,980,846	2,216,209,929	934,806,575	312,436,266	-	9,019,433,616
他 医 業 収 益	539,430,904	252,486,379	50,848,283	12,987,145	-	855,752,711
医 業 外 収 益	4,501,028,644	1,359,197,578	1,031,491,754	1,093,513,708	237,549,764	8,222,781,448
うち他会計補助金	55,143,151	13,881,936	1,090,962	12,790,632	133,944,000	216,850,681
うち負担金交付金	3,466,284,000	1,063,173,000	768,548,000	879,067,000	102,233,000	6,279,305,000
特 別 利 益	361,162,693	2,080,393	8,768,173	5,724,592	-	377,735,851
総 費 用	23,854,694,820	8,791,810,181	4,150,468,877	3,104,265,455	296,980,994	40,198,220,327
前 年 度 値	22,245,228,010	8,575,287,305	4,490,471,512	3,094,422,698	288,714,900	38,694,124,425
医 業 費 用	22,560,907,359	8,524,875,078	4,025,435,406	2,989,129,061	288,286,190	38,388,633,094
給 与 費	11,474,169,516	5,132,773,709	2,414,251,113	2,237,696,061	253,115,273	21,512,005,672
材 料 費	6,451,539,958	1,639,294,906	380,136,803	203,310,326	-	8,674,281,993
うち薬品費	3,808,177,009	853,303,027	226,345,686	131,202,955	-	5,019,028,677
うち診療材料費	2,516,093,273	721,933,947	151,593,347	17,194,123	-	3,406,814,690
経 費	3,151,307,224	1,251,407,761	764,346,649	237,183,157	34,102,360	5,438,347,151
減 価 償 却 費	1,290,377,246	401,207,261	424,735,015	288,408,520	-	2,404,728,042
資 産 減 耗 費	38,726,658	47,181,617	19,402,875	295,502	-	105,606,652
研 究 研 修 費	154,786,757	53,009,824	22,562,951	22,235,495	1,068,557	253,663,584
医 業 外 費 用	1,272,117,807	256,123,871	118,079,569	111,953,897	8,623,679	1,766,898,823
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	298,329,168	1,924,932	3,208,462	52,145,152	338,827	355,946,541
うち企業債利息	298,007,278	1,924,932	3,208,462	52,145,152	0	355,285,824
特 別 損 失	21,669,654	10,811,232	6,953,902	3,182,497	71,125	42,688,410
医 業 損 益	△2,772,667,106	△1,168,712,287	△1,689,582,774	△980,166,965	△288,286,190	△6,899,415,322
経 常 損 益	456,243,731	△65,638,580	△776,170,589	1,392,846	△59,360,105	△443,532,697
当 年 度 純 損 益	795,736,770	△74,369,419	△774,356,318	3,934,941	△59,431,230	△108,485,256
前 年 度 値	711,098,227	△130,115,465	△788,031,702	△23,522,787	△257,075,481	△487,647,208
前 年 度 繰 越 欠 損 金	14,908,906,090	7,936,375,757	12,132,614,447	2,800,373,274	3,463,835,515	41,242,105,083
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	14,113,169,320	8,010,745,176	12,906,970,765	2,796,438,333	3,523,266,745	41,350,590,339
医 業 収 支 比 率	87.7	86.3	58.0	67.2	-	82.0
前 年 度 値	89.9	87.7	67.9	68.0	-	84.3
総 収 支 比 率	103.3	99.2	81.3	100.1	80.0	99.7
前 年 度 値	103.2	98.5	82.5	99.2	11.0	98.7
給 与 費 比 率	58.0	69.8	103.4	111.4	-	68.3
前 年 度 値	56.7	68.1	89.7	110.8	-	66.8

- (注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用  
 2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用  
 3 純損益＝総収益－総費用  
 4 医業収支比率(%)＝医業収益／医業費用×100  
 5 総収支比率(%)＝総収益／総費用×100  
 6 給与費比率(%)＝給与費／医業収益×100

## 5 経営状況の推移

### 病院事業の経営状況推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	1,025,492	1,005,810	972,049	△33,761	△3.4%
入 院 患 者 延 数	431,290	413,144	399,042	△14,102	△3.4%
外 来 患 者 延 数	591,482	589,955	570,365	△19,590	△3.3%
人間ドック延利用者数	2,720	2,711	2,642	△69	△2.5%
入院1日平均利用者数 (人)	1,181.6	1,131.9	1,090.3	△41.6	△3.7%
外来1日平均利用者数 (人)	2,398.9	2,392.0	2,325.3	△66.7	△2.8%
病 床 数 (床)	1,424	1,349	1,304	△45	△3.3%
病 床 利 用 率 (%)	83.0	83.9	82.0	△1.9ポイント	-
平 均 在 院 日 数 (日)	13.3<15.7>	12.9<15.4>	12.3<14.8>	△0.6 <△0.6>	△4.7% <△3.9%>
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)	137.1	142.8	142.9	0.1ポイント	-
過 年 度 医 業 未 収 金 (円)	365,025,772	341,050,942	330,408,764	△10,642,178	△3.1%
不 納 欠 損 額 (円)	467,900	6,159,991	6,480,144	320,153	5.2%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

3 平均在院日数欄は、こころの医療センターを除く3病院の平均で、< >内は全病院の平均である。

### 中央病院の経営状況推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	466,481	453,963	459,218	5,255	1.2%
入 院 患 者 延 数	195,882	184,719	185,235	516	0.3%
外 来 患 者 延 数	268,176	266,861	271,610	4,749	1.8%
人間ドック延利用者数	2,423	2,383	2,373	△10	△0.4%
入院1日平均利用者数 (人)	536.7	506.1	506.1	0.0	0.0%
外来1日平均利用者数 (人)	1,079.3	1,073.2	1,097.2	24.0	2.2%
病 床 数 (床)	645	594	594	0	0.0%
病 床 利 用 率 (%)	83.2	85.2	85.2	0.0ポイント	-
平 均 在 院 日 数 (日)	11.4	10.9	10.6	△0.3	△2.8%
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)	136.9	144.5	146.6	2.1ポイント	-
過 年 度 医 業 未 収 金 (円)	178,981,709	159,574,409	150,518,814	△9,055,595	△5.7%
不 納 欠 損 額 (円)	38,460	4,290,151	5,963,694	1,673,543	39.0%

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

### 新庄病院の経営状況推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	301,987	296,990	289,869	△7,121	△2.4%
入院患者延数	115,321	111,219	108,198	△3,021	△2.7%
外来患者延数	186,369	185,443	181,402	△4,041	△2.2%
人間ドック延利用者数	297	328	269	△59	△18.0%
入院1日平均利用者数 (人)	315.9	304.7	295.6	△9.1	△3.0%
外来1日平均利用者数 (人)	760.7	756.9	746.5	△10.4	△1.4%
病 床 数 (床)	386	386	341	△45	△11.7%
病 床 利 用 率 (%)	81.9	78.9	80.5	1.6ポイント	-
平 均 在 院 日 数 (日)	16.0	15.6	15.0	△0.6	△3.8%
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)	161.6	166.7	167.7	1.0ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	134,863,500	134,114,890	131,756,787	△2,358,103	△1.8%
不 納 欠 損 額 (円)	-	-	516,450	皆増	-

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

### 河北病院の経営状況推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	156,416	149,049	117,694	△31,355	△21.0%
入院患者延数	50,102	45,180	34,207	△10,973	△24.3%
外来患者延数	106,314	103,869	83,487	△20,382	△19.6%
人間ドック延利用者数	-	-	-	-	-
入院1日平均利用者数 (人)	137.3	123.8	93.5	△30.3	△24.5%
外来1日平均利用者数 (人)	433.9	424.0	342.2	△81.8	△19.3%
病 床 数 (床)	180	156	156	0	0.0%
病 床 利 用 率 (%)	76.3	79.3	59.9	△19.4ポイント	-
平 均 在 院 日 数 (日)	17.6	17.7	16.0	△1.7	△9.6%
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)	212.2	229.9	244.1	14.2ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	31,038,702	31,493,842	31,166,267	△327,575	△1.0%
不 納 欠 損 額 (円)	28,870	-	-	-	-

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

### こころの医療センターの経営状況推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増 減	対前年度 増 減 率
延 利 用 者 数 (人)	100,608	105,808	105,268	△540	△0.5%
入院患者延数	69,985	72,026	71,402	△624	△0.9%
外来患者延数	30,623	33,782	33,866	84	0.2%
人間ドック延利用者数	-	-	-	-	-
入院1日平均利用者数 (人)	191.7	197.3	195.1	△2.2	△1.1%
外来1日平均利用者数 (人)	125.0	137.9	139.4	1.5	1.1%
病 床 数 (床)	213	213	213	-	-
病 床 利 用 率 (%)	90.0	92.6	91.6	△1.0ポイント	-
平 均 在 院 日 数 (日)	136.0	117.4	130.9	13.5	11.5%
外 来 入 院 患 者 比 率 (%)	43.8	46.9	47.4	0.5ポイント	-
過年度医業未収金 (円)	20,141,861	15,867,801	16,966,896	1,099,095	6.9%
不 納 欠 損 額 (円)	400,570	1,869,840	-	皆減	-

(注) 1 病床利用率 (%) = 入院患者延数 / 年間稼動病床数 × 100

2 外来入院患者比率 (%) = 外来患者延数 / 入院患者延数 × 100

## 6 決算状況の推移

### 病院事業の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	39,240,387,402	38,206,477,217	40,089,735,071	1,883,257,854	4.9
医 業 収 益	31,401,783,101	31,226,783,803	31,489,217,772	262,433,969	0.8
入 院 収 益	22,121,023,937	21,702,654,497	21,614,031,445	△88,623,052	△0.4
外 来 収 益	8,312,364,845	8,617,624,601	9,019,433,616	401,809,015	4.7
他 医 業 収 益	968,394,319	906,504,705	855,752,711	△50,751,994	△5.6
医 業 外 収 益	6,480,604,249	6,484,771,723	8,222,781,448	1,738,009,725	26.8
うち 他会計補助金	60,748,279	66,623,073	216,850,681	150,227,608	225.5
うち 負担金交付金	4,751,051,000	4,803,337,000	6,279,305,000	1,475,968,000	30.7
特 別 利 益	1,358,000,052	494,921,691	377,735,851	△117,185,840	△23.7
総 費 用	38,307,233,095	38,694,124,425	40,198,220,327	1,504,095,902	3.9
医 業 費 用	36,570,553,629	37,032,680,879	38,388,633,094	1,355,952,215	3.7
給 与 費	20,542,715,094	20,848,521,561	21,512,005,672	663,484,111	3.2
材 料 費	8,139,143,860	8,092,738,710	8,674,281,993	581,543,283	7.2
うち 薬 品 費	4,478,281,240	4,604,443,074	5,019,028,677	414,585,603	9.0
うち 診療材料費	3,359,963,474	3,235,773,088	3,406,814,690	171,041,602	5.3
経 費	5,361,995,642	5,517,081,950	5,438,347,151	△78,734,799	△1.4
減 価 償 却 費	2,156,179,512	2,061,259,979	2,404,728,042	343,468,063	16.7
資 産 減 耗 費	90,353,899	250,271,613	105,606,652	△144,664,961	△57.8
研 究 研 修 費	280,165,622	262,807,066	253,663,584	△9,143,482	△3.5
医 業 外 費 用	1,634,995,359	1,603,967,156	1,766,898,823	162,931,667	10.2
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	409,406,387	381,784,273	355,946,541	△25,837,732	△6.8
うち 企業債利息	408,358,883	380,834,591	355,285,824	△25,548,767	△6.7
特 別 損 失	101,684,107	57,476,390	42,688,410	△14,787,980	△25.7
医 業 損 益	△5,168,770,528	△5,805,897,076	△6,899,415,322	△1,093,518,246	18.8
経 常 損 益	△323,161,638	△925,092,509	△443,532,697	481,559,812	△52.1
当 年 度 純 損 益	933,154,307	△487,647,208	△108,485,256	379,161,952	△77.8
前 年 度 繰 越 欠 損 金	41,687,612,182	40,754,457,875	41,242,105,083	487,647,208	1.2
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	40,754,457,875	41,242,105,083	41,350,590,339	108,485,256	0.3
医 業 収 支 比 率	85.9	84.3	82.0	△2.3ポイント	-
総 収 支 比 率	102.4	98.7	99.7	1.0ポイント	-
給 与 費 比 率	65.4	66.8	68.3	1.5ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

# 中央病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	23,297,267,228	22,956,326,237	24,650,431,590	1,694,105,353	7.4
医 業 収 益	19,073,306,333	18,924,403,200	19,788,240,253	863,837,053	4.6
入 院 収 益	13,550,940,403	13,305,282,957	13,692,828,503	387,545,546	2.9
外 来 収 益	4,924,302,558	5,065,688,395	5,555,980,846	490,292,451	9.7
他 医 業 収 益	598,063,372	553,431,848	539,430,904	△14,000,944	△2.5
医 業 外 収 益	3,530,029,631	3,560,349,219	4,501,028,644	940,679,425	26.4
うち 他会計補助金	36,613,809	40,803,778	55,143,151	14,339,373	35.1
うち 負担金交付金	2,626,869,000	2,677,282,000	3,466,284,000	789,002,000	29.5
特 別 利 益	693,931,264	471,573,818	361,162,693	△110,411,125	△23.4
総 費 用	22,256,146,577	22,245,228,010	23,854,694,820	1,609,466,810	7.2
医 業 費 用	21,054,550,773	21,061,496,854	22,560,907,359	1,499,410,505	7.1
給 与 費	10,855,601,631	10,730,597,271	11,474,169,516	743,572,245	6.9
材 料 費	5,895,670,411	5,878,339,000	6,451,539,958	573,200,958	9.8
うち 薬 品 費	3,325,656,842	3,407,542,058	3,808,177,009	400,634,951	11.8
うち 診療材料費	2,429,822,796	2,340,366,966	2,516,093,273	175,726,307	7.5
経 費	3,109,585,474	3,181,431,595	3,151,307,224	△30,124,371	△0.9
減 価 償 却 費	998,764,738	963,786,928	1,290,377,246	326,590,318	33.9
資 産 減 耗 費	26,822,804	150,196,764	38,726,658	△111,470,106	△74.2
研 究 研 修 費	168,105,715	157,145,296	154,786,757	△2,358,539	△1.5
医 業 外 費 用	1,176,610,417	1,147,722,845	1,272,117,807	124,394,962	10.8
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	347,006,023	322,016,570	298,329,168	△23,687,402	△7.4
うち 企業債利息	346,129,477	321,417,353	298,007,278	△23,410,075	△7.3
特 別 損 失	24,985,387	36,008,311	21,669,654	△14,338,657	△39.8
医 業 損 益	△1,981,244,440	△2,137,093,654	△2,772,667,106	△635,573,452	29.7
経 常 損 益	372,174,774	275,532,720	456,243,731	180,711,011	65.6
当 年 度 純 損 益	1,041,120,651	711,098,227	795,736,770	84,638,543	11.9
前 年 度 繰 越 欠 損 金	16,661,124,968	15,620,004,317	14,908,906,090	△711,098,227	△4.6
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	15,620,004,317	14,908,906,090	14,113,169,320	△795,736,770	△5.3
医 業 収 支 比 率	90.6	89.9	87.7	△2.2ポイント	-
総 収 支 比 率	104.7	103.2	103.3	0.1ポイント	-
給 与 費 比 率	56.9	56.7	58.0	1.3ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

# 新庄病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	8,508,084,521	8,445,171,840	8,717,440,762	272,268,922	3.2
医 業 収 益	7,274,656,249	7,311,589,368	7,356,162,791	44,573,423	0.6
入 院 収 益	5,001,093,128	4,924,203,305	4,887,466,483	△36,736,822	△0.7
外 来 収 益	1,990,567,859	2,121,076,298	2,216,209,929	95,133,631	4.5
他 医 業 収 益	282,995,262	266,309,765	252,486,379	△13,823,386	△5.2
医 業 外 収 益	1,098,586,261	1,119,749,169	1,359,197,578	239,448,409	21.4
うち 他会計補助金	10,278,296	12,906,899	13,881,936	975,037	7.6
うち 負担金交付金	747,804,000	781,660,000	1,063,173,000	281,513,000	36.0
特 別 利 益	134,842,011	13,833,303	2,080,393	△11,752,910	△85.0
総 費 用	8,249,486,327	8,575,287,305	8,791,810,181	216,522,876	2.5
医 業 費 用	8,009,060,967	8,336,101,823	8,524,875,078	188,773,255	2.3
給 与 費	4,652,486,171	4,980,439,925	5,132,773,709	152,333,784	3.1
材 料 費	1,531,455,239	1,560,083,385	1,639,294,906	79,211,521	5.1
うち 薬 品 費	760,376,535	798,263,117	853,303,027	55,039,910	6.9
うち 診療材料費	700,038,610	695,218,672	721,933,947	26,715,275	3.8
経 費	1,249,701,503	1,242,391,224	1,251,407,761	9,016,537	0.7
減 価 償 却 費	467,619,504	457,995,233	401,207,261	△56,787,972	△12.4
資 産 減 耗 費	53,615,173	41,999,606	47,181,617	5,182,011	12.3
研 究 研 修 費	54,183,377	53,192,450	53,009,824	△182,626	△0.3
医 業 外 費 用	228,388,514	227,791,714	256,123,871	28,332,157	12.4
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	2,689,853	2,403,532	1,924,932	△478,600	△19.9
うち 企業債利息	2,689,853	2,403,532	1,924,932	△478,600	△19.9
特 別 損 失	12,036,846	11,393,768	10,811,232	△582,536	△5.1
医 業 損 益	△734,404,718	△1,024,512,455	△1,168,712,287	△144,199,832	14.1
経 常 損 益	135,793,029	△132,555,000	△65,638,580	66,916,420	△50.5
当 年 度 純 損 益	258,598,194	△130,115,465	△74,369,419	55,746,046	△42.8
前 年 度 繰 越 欠 損 金	8,064,858,486	7,806,260,292	7,936,375,757	130,115,465	1.7
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	7,806,260,292	7,936,375,757	8,010,745,176	74,369,419	0.9
医 業 収 支 比 率	90.8	87.7	86.3	△1.4ポイント	-
総 収 支 比 率	103.1	98.5	99.2	0.7ポイント	-
給 与 費 比 率	64.0	68.1	69.8	1.7ポイント	-

(注) 1 医業損益=医業収益-医業費用

2 経常損益=医業損益+医業外収益-医業外費用

3 純損益=総収益-総費用

4 医業収支比率=医業収益/医業費用×100

5 総収支比率=総収益/総費用×100

6 給与費比率=給与費/医業収益×100

# 河北病院の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	4,061,649,437	3,702,439,810	3,376,112,559	△326,327,251	△8.8
医 業 収 益	3,137,794,454	2,965,600,284	2,335,852,632	△629,747,652	△21.2
入 院 収 益	1,943,046,902	1,766,881,719	1,350,197,774	△416,683,945	△23.6
外 来 収 益	1,118,390,233	1,124,647,470	934,806,575	△189,840,895	△16.9
他 医 業 収 益	76,357,319	74,071,095	50,848,283	△23,222,812	△31.4
医 業 外 収 益	763,323,942	733,056,418	1,031,491,754	298,435,336	40.7
うち 他会計補助金	1,013,962	1,827,000	1,090,962	△736,038	△40.3
うち 負担金交付金	526,458,000	491,753,000	768,548,000	276,795,000	56.3
特 別 利 益	160,531,041	3,783,108	8,768,173	4,985,065	131.8
総 費 用	4,588,952,715	4,490,471,512	4,150,468,877	△340,002,635	△7.6
医 業 費 用	4,472,772,160	4,370,762,630	4,025,435,406	△345,327,224	△7.9
給 与 費	2,809,549,223	2,658,683,287	2,414,251,113	△244,432,174	△9.2
材 料 費	516,426,076	463,565,413	380,136,803	△83,428,610	△18.0
うち 薬 品 費	268,277,623	277,407,897	226,345,686	△51,062,211	△18.4
うち 診療材料費	212,864,294	183,758,956	151,593,347	△32,165,609	△17.5
経 費	711,506,280	817,367,116	764,346,649	△53,020,467	△6.5
減 価 償 却 費	395,762,601	345,042,424	424,735,015	79,692,591	23.1
資 産 減 耗 費	9,729,881	57,839,978	19,402,875	△38,437,103	△66.5
研 究 研 修 費	29,798,099	28,264,412	22,562,951	△5,701,461	△20.2
医 業 外 費 用	111,438,713	114,751,006	118,079,569	3,328,563	2.9
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	4,400,563	2,980,988	3,208,462	227,474	7.6
うち 企業債利息	4,400,563	2,980,988	3,208,462	227,474	7.6
特 別 損 失	4,741,842	4,957,876	6,953,902	1,996,026	40.3
医 業 損 益	△1,334,977,706	△1,405,162,346	△1,689,582,774	△284,420,428	20.2
経 常 損 益	△683,092,477	△786,856,934	△776,170,589	10,686,345	△1.4
当 年 度 純 損 益	△527,303,278	△788,031,702	△774,356,318	13,675,384	△1.7
前 年 度 繰 越 欠 損 金	10,817,279,467	11,344,582,745	12,132,614,447	788,031,702	6.9
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	11,344,582,745	12,132,614,447	12,906,970,765	774,356,318	6.4
医 業 収 支 比 率	70.2	67.9	58.0	△9.9ポイント	-
総 収 支 比 率	88.5	82.5	81.3	△1.2ポイント	-
給 与 費 比 率	89.5	89.7	103.4	13.7ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100



## こころの医療センターの決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	3,144,082,122	3,070,899,911	3,108,200,396	37,300,485	1.2
医 業 収 益	1,916,026,065	2,025,190,951	2,008,962,096	△16,228,855	△0.8
入 院 収 益	1,625,943,504	1,706,286,516	1,683,538,685	△22,747,831	△1.3
外 来 収 益	279,104,195	306,212,438	312,436,266	6,223,828	2.0
他 医 業 収 益	10,978,366	12,691,997	12,987,145	295,148	2.3
医 業 外 収 益	1,044,964,871	1,040,319,643	1,093,513,708	53,194,065	5.1
うち 他会計補助金	12,842,212	11,085,396	12,790,632	1,705,236	15.4
うち 負担金交付金	808,785,000	824,729,000	879,067,000	54,338,000	6.6
特 別 利 益	183,091,186	5,389,317	5,724,592	335,275	6.2
総 費 用	2,909,079,773	3,094,422,698	3,104,265,455	9,842,757	0.3
医 業 費 用	2,735,975,770	2,980,025,833	2,989,129,061	9,103,228	0.3
給 与 費	1,988,701,196	2,243,583,736	2,237,696,061	△5,887,675	△0.3
材 料 費	195,592,134	190,750,912	203,310,326	12,559,414	6.6
うち 薬 品 費	123,970,240	121,230,002	131,202,955	9,972,953	8.2
うち 診療材料費	17,237,774	16,428,494	17,194,123	765,629	4.7
経 費	235,532,046	232,365,538	237,183,157	4,817,619	2.1
減 価 償 却 費	290,107,698	290,539,859	288,408,520	△2,131,339	△0.7
資 産 減 耗 費	186,041	235,265	295,502	60,237	25.6
研 究 研 修 費	25,856,655	22,550,523	22,235,495	△315,028	△1.4
医 業 外 費 用	113,183,971	109,280,430	111,953,897	2,673,467	2.4
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	55,116,820	54,023,217	52,145,152	△1,878,065	△3.5
うち 企業債利息	55,116,820	54,023,217	52,145,152	△1,878,065	△3.5
特 別 損 失	59,920,032	5,116,435	3,182,497	△1,933,938	△37.8
医 業 損 益	△819,949,705	△954,834,882	△980,166,965	△25,332,083	2.7
経 常 損 益	111,831,195	△23,795,669	1,392,846	25,188,515	△105.9
当 年 度 純 損 益	235,002,349	△23,522,787	3,934,941	27,457,728	△116.7
前 年 度 繰 越 欠 損 金	3,011,852,836	2,776,850,487	2,800,373,274	23,522,787	0.8
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	2,776,850,487	2,800,373,274	2,796,438,333	△3,934,941	△0.1
医 業 収 支 比 率	70.0	68.0	67.2	△0.8ポイント	-
総 収 支 比 率	108.1	99.2	100.1	0.9ポイント	-
給 与 費 比 率	103.8	110.8	111.4	0.6ポイント	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100



## 本局の決算状況推移

(単位：円、%)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
総 収 益	229,304,094	31,639,419	237,549,764	205,910,345	650.8
医 業 収 益	-	-	-	-	-
入 院 収 益	-	-	-	-	-
外 来 収 益	-	-	-	-	-
他 医 業 収 益	-	-	-	-	-
医 業 外 収 益	43,699,544	31,297,274	237,549,764	206,252,490	659.0
うち 他会計補助金	-	-	133,944,000	皆増	-
うち 負担金交付金	41,135,000	27,913,000	102,233,000	74,320,000	266.3
特 別 利 益	185,604,550	342,145	0	△342,145	△100.0
総 費 用	303,567,703	288,714,900	296,980,994	8,266,094	2.9
医 業 費 用	298,193,959	284,293,739	288,286,190	3,992,451	1.4
給 与 費	236,376,873	235,217,342	253,115,273	17,897,931	7.6
材 料 費	-	-	-	-	-
うち 薬 品 費	-	-	-	-	-
うち 診療材料費	-	-	-	-	-
経 費	55,670,339	43,526,477	34,102,360	△9,424,117	△21.7
減 価 償 却 費	3,924,971	3,895,535	0	△3,895,535	△100.0
資 産 減 耗 費	-	-	-	-	-
研 究 研 修 費	2,221,776	1,654,385	1,068,557	△585,828	△35.4
医 業 外 費 用	5,373,744	4,421,161	8,623,679	4,202,518	95.1
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	193,128	359,966	338,827	△21,139	△5.9
うち 企業債利息	22,170	9,501	0	△9,501	△100.0
特 別 損 失	-	-	71,125	皆増	-
医 業 損 益	△298,193,959	△284,293,739	△288,286,190	△3,992,451	1.4
経 常 損 益	△259,868,159	△257,417,626	△59,360,105	198,057,521	△76.9
当 年 度 純 損 益	△74,263,609	△257,075,481	△59,431,230	197,644,251	△76.9
前 年 度 繰 越 欠 損 金	3,132,496,425	3,206,760,034	3,463,835,515	257,075,481	8.0
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	3,206,760,034	3,463,835,515	3,523,266,745	59,431,230	1.7
医 業 収 支 比 率	-	-	-	-	-
総 収 支 比 率	75.5	11.0	80.0	69.0ポイント	-
給 与 費 比 率	-	-	-	-	-

(注) 1 医業損益＝医業収益－医業費用

2 経常損益＝医業損益＋医業外収益－医業外費用

3 純損益＝総収益－総費用

4 医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

5 総収支比率＝総収益／総費用×100

6 給与費比率＝給与費／医業収益×100

## 7 過年度医業未収金残高の年度別推移

(単位：円)

区 分	中央病院	新庄病院	河北病院	こころの 医療センター	合 計	
平成 27 年度	未収金残高	192,014,675	128,247,403	35,729,887	21,302,941	377,294,906
	医業収益	18,445,947,943	7,010,894,093	3,237,617,378	1,757,551,422	30,452,010,836
	未収金残高比	1.04%	1.83%	1.10%	1.21%	1.24%
	指 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平成 28 年度	未収金残高	191,785,118	130,598,080	32,529,377	22,166,691	377,079,266
	医業収益	17,988,426,581	7,184,425,530	3,105,955,265	1,888,607,266	30,167,414,642
	未収金残高比	1.07%	1.82%	1.05%	1.17%	1.25%
	対前年度比	99.9%	101.8%	91.0%	104.1%	99.9%
	指 数	99.9	101.8	91.0	104.1	99.9
平成 29 年度	未収金残高	178,981,709	134,863,500	31,038,702	20,141,861	365,025,772
	医業収益	19,073,306,333	7,274,656,249	3,137,794,454	1,916,026,065	31,401,783,101
	未収金残高比	0.94%	1.85%	0.99%	1.05%	1.16%
	対前年度比	93.3%	103.3%	95.4%	90.9%	96.8%
	指 数	93.2	105.2	86.9	94.5	96.7
平成 30 年度	未収金残高	159,574,409	134,114,890	31,493,842	15,867,801	341,050,942
	医業収益	18,924,403,200	7,311,589,368	2,965,600,284	2,025,190,951	31,226,783,803
	未収金残高比	0.84%	1.83%	1.06%	0.78%	1.09%
	対前年度比	89.2%	99.4%	101.5%	78.8%	93.4%
	指 数	83.1	104.6	88.1	74.5	90.4
令和 元 年度	未収金残高	150,518,814	131,756,787	31,166,267	16,966,896	330,408,764
	医業収益	19,788,240,253	7,356,162,791	2,335,852,632	2,008,962,096	31,489,217,772
	未収金残高比	0.76%	1.79%	1.33%	0.84%	1.05%
	対前年度比	94.3%	98.2%	99.0%	106.9%	96.9%
	指 数	78.4	102.7	87.2	79.6	87.6

(注) 1 医業収益は、当該年度の医業収益である。

2 未収金残高比は、当該年度の医業収益に対する未収金残高の比率である。

3 対前年度比は、前年度未収金残高に対する比率である。

4 指数は、平成27年度を100としたものである。